

基本理念(1)

子どもから高齢者まで、幅広い人たちに愛される公園

◆各委員からの提案[基本方針]

【公園の基本的方向性に関する事項】

- ・だれもが行ってみたいと思える魅力ある公園とする。
- ・各世代によさを引き出せるような環境を整える。
- ・世代間のつながりが図れるような環境を整える。
- ・子どもの時から、また、年をとってもいつでも行ってみたいくなる公園づくり

【園内施設整備に関する事項】

- ・小中池の水(余剰水)を利用した施設整備
- ・橋を撤去し(修理は無理)新たに歩道(橋)を作り、特に鯉の鑑賞ができるようにする。
- ・駐車場を舗装し(大型車のためにも)多目的広場としても活用できるようにする。
- ・ウォーキングやジョギングなど軽スポーツと健康づくりのための環境整備を図る。
(ウォーキングコースの設定など、健康増進や観光との連携を図る)
- ・休憩施設(ベンチ・テーブル)を増設し、湖面を眺め、ゆったりした時間の流れる空間となる施設整備
- ・小中池周辺の動植物のサイン整備
- ・来客者の休憩室(売店)、管理棟等を建て、利便性を図る
- ・高齢者の体力づくりを踏まえた施設の整備

◆基本方針（案）

- ・ 市民の手軽な運動の場を提供
ウォーキング・ランニング・サイクリング等、健康づくりの為の環境整備を検討する。
(各種コース設定、散策路整備、サイクルラック、空気入れ、休憩施設等)
- ・ 小中池公園及び周辺のサイン整備
公園周辺に道路案内サイン、園内に歩行者案内サイン(園内案内、周辺観光案内、コース案内、市PR、動植物)の設置を検討する。
分かりやすく、かつ景観に配慮したデザインを検討する。
- ・ バリアフリーやユニバーサルデザインを用いた施設整備
高齢者や障がい者だけではなく、多くの方に使いやすい公園施設整備を検討する。

基本理念(2)

公園の立地、自然環境を活用した特色ある公園

◆各委員からの提案[基本方針]

【自然環境に関する事項】

- ・池や山を活用した楽しめる公園とする。
- ・自然環境を活用した体験型の公園とする。
- ・四季折々の花木が楽しめる公園整備
- ・多彩な自然環境を活かした公園整備
- ・池畔の周囲を散策できる遊歩道を作り、自然環境に親しみを持つようにする。
- ・バードウォッチングの聖地としての整備(浮島等)
- ・小中池をこれまでと違う方向から眺められる施設整備(栈橋・ボート等)
- ・畑はボランティアに任せているが、その利用の仕方を再考する必要がある。
(例:つつじの寄せ植え、四季の花で景観を作ったり、また、中を歩けるようにするのもよい。)
- ・自然環境を活かした散策路の整備

【公園の立地に関する事項】

- ・スマートIC、駅周辺、国道128号沿道、白里海岸との連携や市内の交流人口増加につながる公園整備
- ・高校や大学、企業などのスポーツ団体の受け入れを考慮した公園整備
- ・市内のみならず、昭和の森から、また、SICからもアクセスしたくなる自然環境に配慮した公園づくり

◆基本方針(案)

- ・ 四季を通じて観光客を誘致できる公園整備
花や緑などを多用した新たな景観の創出を検討する。(畑や堤防法面の有効活用)
- ・ 昭和の森との連携
連絡通路の整備、案内看板の設置を検討する。
- ・ SICからのアクセスを活かした公園付帯施設の整備
SICから公園までのアクセス道路や駐車場の整備を検討する。

基本理念(3)

市への愛着を育み、市のシンボルとなる魅力ある公園

◆各委員からの提案[基本方針]

【学習・イベントに関する事項】

- ・各種団体との協働による地域ぐるみの活動の場となる公園
- ・自然や郷土文化などの地域資源を生かした体験的な学習や、文化を学ぶ郷土学習の場となる公園
- ・子どもたちが参加するイベントや行事が開催できるような公園とし、子どもたちの心の寄りどころとなるような公園とする。

【シンボルに関する事項】

- ・大網白里市に住んでよかったと思えるような利用価値の高い公園とする。
- ・大網白里市と聞いて真っ先に頭に思い浮かべるような公園とする。
- ・大網白里市らしさを実感でき、四季を通じて観光客を誘致できる公園づくり

【PRに関する事項】

- ・(市内外へのPRとして)小中池堤防部分に植栽(低木)で「OAMISHIRASATO」
- ・昭和の森展望台から見て目立つように堤防管理用道路に「小中池」とペイントする。
- ・マスメディアを活用したシティプロモーション活動を通じて、多くの観光客が訪れるような公園
- ・圏央道・一般道路から目にとまる看板、その他を設置したり、情報機関を活用して県・全国にアピールする。
- ・本市を観光等で訪れた人にとって移住・定住につながるような市の魅力発信の拠点となる公園
- ・市外へのアピール 光のランドマーク
- ・大網白里市をPRできる公園とする。

◆基本方針(案)

- ・小中池公園を通じて、市全体のPRをし、魅力発信の拠点整備
小中池公園のみならず、市内の他の観光施設の利用促進や観光産業の振興に寄与する公園整備を検討する。
- ・小中池周辺の自然環境を環境学習やレクリエーションの場として活用
子どもたちに遊びや学びの機会となる施設整備を検討する。
バードウォッチングに適した環境整備や貸ボートを検討する。
- ・立地を活かし、市内外へのPR
圏央道利用者及び昭和の森利用者へのPR方法を検討する。
四季を通じたイルミネーションを検討する。
- ・各種イベントに活用できるようなソフト面の充実
インターネット(SNS)、マスメディアの活用を検討する。
パンフレット、マップの作成を検討する。